

# 作物別基準施用量と効果

作物	施肥時期		施用量 (10a当り)	効果			
水 稲 麦	育苗	苗床、床土をつくるとき	苗代(3.3㎡当り) 400~500g 箱育苗(箱当り) 約20g	<ul style="list-style-type: none"> <li>芽を太くし、根を充実させる</li> <li>軟弱徒長を抑制する</li> <li>苗揃いをよくする</li> <li>健全な葉色を維持する</li> <li>病気に対する抵抗性を増す</li> </ul>			
	本	元肥	田植前~田植直後	2~3袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>りん酸の肥効を高め、発根・分けつを促進する</li> <li>とくに低温、日照不足下では顕著な効果がある</li> </ul>		
		調整肥	出穂前40~35日 〔有効分けつ 終止期〕	1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>葉を立て、受光体勢と通気性をよくする</li> <li>無効分けつを抑制し、有効茎を向上させる</li> <li>節間伸長を抑制し、倒伏を防止する</li> <li>根を深く、広く張らせる</li> <li>珪酸の肥効を高め、茎葉を丈夫にし、イモチ病・紋枯病に対する抵抗力を強める</li> </ul>		
	田	※備考	通常は上記2回の施肥で十分です。 特に日照不足、元肥窒素の過多、 或いは冷水がかりなどの登熟を阻害 する要因が重なり、条件の悪い場合は 更に穂肥~実肥の期間に3袋加えて 下さい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>穂肥の効果を高める</li> <li>茎葉を堅固にし、倒伏を防止する</li> <li>穂揃いをよくする</li> <li>根の機能を維持増進する</li> <li>異常気象下でも不稔粒を軽減する</li> </ul>			
		元肥		2~3袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>りん酸の肥効を高め、発芽、発根、分けつを促進する</li> <li>倒伏を防止する</li> </ul>		
		追肥	分けつ期~ 幼穂形成期	2~3袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>受光体勢と通気性をよくする</li> <li>下葉の枯れ上りを防止し、稔実をよくし、品質を向上する</li> </ul>		
作物	育苗	元肥	追肥	効果			
茶・桑		3~5袋	3~5袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>葉色・葉質を向上する</li> <li>耐寒性を高め、霜害を軽減する</li> </ul>			
たばこ	苗床(3.3㎡当り) 200~300g 床土(1㎡当り) 1~1.5kg	2~4袋	土寄せ時 1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>窒素過多を抑え、歩止りをよくする</li> <li>葉の品質をよくする</li> </ul>			
コンニャク		2~3袋	2~3袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>マンナン含量を高め、品質を向上する</li> <li>塊茎の肥大を促進する</li> </ul>			
アスパラガス・ウド		2~3袋	1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>根群を充実する</li> <li>貯蔵性を高める</li> </ul>			
牧草		早春 2~3袋	1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養価を向上する</li> </ul>			
花卉	苗床(3.3㎡当り) 200~300g	2~4袋	1ヶ月毎 1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>健苗を育成する</li> <li>色、つやなど品質を向上し、日持ちをよくする</li> </ul>			
芝		施肥時期(月)	1回施肥量(g/㎡)	年間施肥量(g/㎡)	造成時(g/㎡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>葉色をよくする</li> <li>根群を充実する</li> <li>軟弱徒長を抑制する</li> <li>耐病性を向上する</li> <li>茎葉を充実し、ライをよくする</li> <li>踏圧に対する抵抗力を強める</li> </ul>	
	グリ	コウライ	4・5・6・9・10	30~50	150~165		250
	ーン	ベント	3・4・5・6・9・10・11	25~30	165~180		250
		フェアウェイ	4・6・9	45~50	150		150
	生産芝	元肥(10a当り)	2~3袋				
		追肥(年2~3回)	1~2袋				

作物		育苗	元肥		追肥	効果	
野菜	果類	キュウリ ナス トマト ピーマン	苗床(3.3㎡当り) 200~300g 鉢土(1㎡当り) 1kg	3~5袋		1ヶ月毎に 2~3袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>果色、果形、果揃いをよくする</li> <li>食味をよくし、栄養価を高める</li> <li>樹勢を維持し、収穫期間を長くする</li> </ul>
		イチゴ	(3.3㎡当り) 親株床150g 仮植床200g	3~5袋		マルチ前に 1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>果形のよい、大粒なものを揃える</li> <li>食味・光沢、日もちを向上する</li> <li>チップバーン(葉の周縁が枯れる)発生を防止する</li> </ul>
		スイカ メロン カボチャ	苗床(3.3㎡当り) 200~300g 鉢土(1㎡当り) 1kg	3~5袋		2~3袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>果肉を充実させ、食味を向上する</li> </ul>
			2~3袋		1~2袋		
	根菜類	長いも 里いも サツマイモ ジャガイモ		2~4袋		1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質を向上させる</li> <li>貯蔵性を高め、腐敗を防止する</li> <li>澱粉含量を高め、味をよくする</li> </ul>
			ショウガ		2~4袋		
		ダイコン テンサイ ゴボウ カブ ニンジン		2~4袋		1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>心腐れ、す入り、裂根を防止する</li> <li>きれいな肌にし、色沢をよくする</li> <li>食味を向上し、日持ちをよくする</li> </ul>
				2~4袋		1~2袋	
	葉菜類	セロリー ハクサイ キャベツ レタス	苗床(3.3㎡当り) 200~300g 鉢土(1㎡当り) 1kg	2~4袋		1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>心腐れ、軟腐病を軽減する</li> <li>葉色をよくし、葉肉を厚くする</li> <li>結球を促進する</li> </ul>
				2~4袋		1~2袋	
		ホウレン草 シュンギク 菜類		2~4袋		1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>葉色をよくし、鮮度を保つ</li> <li>色、味をよくする</li> </ul>
				2~4袋		1~2袋	
	ネギ類	ネギ タマネギ	苗床(3.3㎡当り) 200~300g	2~4袋		2~3袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>つや、しまり、香りをよくする</li> <li>貯蔵性を向上する</li> </ul>
				2~4袋		1~2袋	
ニラ ニンク ラッキョウ			2~4袋		1~2袋		
豆類・雑穀	ダイズ アズキ エンドウ ソラマメ インゲン 落花生 トウモロコシ		2~3袋		1~2袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>着莢を増加する</li> <li>葉の黄化を防止する</li> <li>子実の栄養価を高め品質を向上する</li> <li>子実の肥大化を促進する</li> </ul>	
	果樹	ミカン リンゴ ブドウ ナシ モモ カキ	幼木 年間 6袋	春肥	夏肥	秋肥	<ul style="list-style-type: none"> <li>生育中の黄化、落葉を防止する</li> <li>花芽形成を促進し、根群を増大する</li> <li>糖度を高め、着色・つやをよくする</li> <li>縮果病など病害虫の抵抗性を高める</li> <li>果実の品質がよく、貯蔵性を高める</li> </ul>
3~5袋				2~3袋 (ブドウ開花 1週間前)	2~3袋		